



安全協会 第293号 みなみ 令和6年春号

発行責任者松山南交通安全協会
松山南安全運転管理者協議会

松山市北土居3丁目6-17
Tel (089) 958-6558
<http://www.ankyoinfo>



春の全国交通安全運動



運動期間: 令和6年4月6日(土)~4月15日(日)

スローガン **「抜け道と 思うな そこは通学路」**

令和5年中の全国の交通事故による死者数は2678人(前年比+68人)となり8年ぶりに増加しましたが、愛媛県内の交通事故発生状況は、人身事故発生件数は2115件(前年比-17件)、傷者数2315人(-40人)といずれも前年より減少し、死者数は統計上過去2番目に少ない43人でした。

4月は進級・進学・就職・転勤・異動など新生活をスタートする方が多い季節です。それに伴い交通環境に慣れていない人も多くなります。ドライバーや自転車利用者はスピードを出しすぎず、時間にゆとりをもって出発し安全運転を心がけましょう。また、歩行者も交通ルールを守り、飛び出しや道路の危険な横断はやめましょう。

交通事故を起こさないために歩行者・自転車利用者・ドライバーがお互いに相手を思いやりと譲り合いの心で、道路を利用しましょう。

自転車乗用時は、大人も子どももヘルメットを着用しましょう

★ヘルメットの正しい被り方★

- ・安全基準を満たしたのを選びましょう
- ・眉上までしっかり被りましょう
- ・顎ひもは、指が1, 2本入る程度を目安にしっかり締めましょう
- ・頭を振っても前後左右にずれずにフィットしているか確認しましょう



自転車事故による死亡者の約6割が頭部損傷によるものです。ヘルメット非着用の場合、頭部損傷による死亡率は約2倍になります。大切な頭を守るためヘルメットを着用し、自転車を楽しく安全に乗りましょう。

運転者は横断歩道を渡ろうとする歩行者がいるときは必ず止まりましょう

歩行者は道路を横断する時は手を上げ横断する意思表示をしましょう。

渡る前は必ず一度止まり、左右の安全確認をして、車が止まったことや車が来てないことを確認してから横断しましょう。

飛び出しや危険な横断などは絶対にしないようにしましょう。



運転者は横断歩道直前にある「ひし形」マークを見かけたら徐行し、直ちに停止できる速度にしましょう。横断歩行者を守るのは、運転者の義務です。

★安全運転5則★

- 1 安全速度を必ず守る
- 2 カーブの手前でスピードを落とす
- 3 交差点では必ず安全を確かめる
- 4 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- 5 飲酒運転は絶対にしない

歩行者は大人も子どもも道路を横断する時は、手を上げましょう



交通ルールを守り、みんなで交通事故防止に努めましょう

